

紹介

## 「海の相談室」トピックス

日本海洋データセンター (JODC) は、昭和40年にわが国唯一の総合的海洋データバンクとして、海上保安庁水路部に設置された。JODCは、以前から学者や研究者によく利用されていたが、昭和59年4月よりは「海の相談室」を開設して、一般の方々への資料類の閲覧、情報源の紹介、海に関する疑問・質問への回答などのサービスを行っている。

照会先：電話 (東京) 03-541-3811 (内線738)

JODCより刊行されている「JODCニュース」の中には、「海の相談室」トピックスとして、さすが水路部ならではのと思われる情報を紹介している。ここでは、長崎県にとってきわめて興味深い最新のデータを紹介しよう。

### 「ぐるっと海道? キロ」

(JODCニュース 33号, 1986年8月)

「ぐるっと海道3万キロ」は、NHK総合テレビが、毎週月曜日の午後10時から放映している大変楽しめる評判の高い番組である。正確に言えば、日本の海岸線の長さは、「ぐるっと海道33,889km」である。

都道府県別で、海岸線が最も長いのは北海道で、4,377km (全国比率12.9%, 以下同じ) であり、2位は長崎県の4,137km (12.2%), 3位は鹿児島県の2,722km (8.0%) となる。次いで、沖縄県、愛媛県が続く。長崎・鹿児島の両県は、多くの離島をかかえているため海岸線が長くなっているが、全国比率でも分るように、長崎県が全国一の北海道に肉薄しているのは注目に値する。

逆に、海岸線の短いベスト3は、山形 (110km)、富山 (117km)、鳥取 (144km) の各県で、単

調な海岸線が続く所である。また、「海なし県」は全部で8県あり、その内訳は、栃木、群馬、埼玉、山梨、長野、岐阜、滋賀、奈良の各県である。

(紹介者からの出題：長崎県の79市町村の中で、「海なし町」が3つあります。それは、どこどこかお分りですか?)

### 日本列島は子宝列島

(JODCニュース 34号, 1987年3月)

日本は島国といわれているが、海上保安庁水路部が調べた結果によれば、その数は何と**6,852島**もある。島の数え方は、関係する最大縮尺の海図と、縮尺1/2.5万の陸図によるものである。また、「島」の定義は、周囲が0.1km以上のものとされている。

日本全国の6,852島を地域別にとすると次のようになる。

北海道	509島
本州	3,194島
四国	626島
九州	2,160島
沖縄	363島

都道府県別で、一番「子宝(島)」に恵まれているのは長崎県の**971島** (全国比率14.2%) で、次いで、鹿児島県の605(8.8%)、北海道509島(7.4%) である。島ばかりの沖縄県は363島にとどまる。ちなみに、海に面しているのに、全く「子宝」に恵まれていないのは大阪府の0島で、富山県の3島や、茨城県の7島がこれに次ぐ。

日本の多島海として知られる瀬戸内海に面している県は11あり、島の数は合計727島となる。この数は、意外にも長崎県1県の971島よりはるかに少ないということがわかる。

(鎌田泰彦)